

授業改善プラン

油面小学校 第6学年授業改善プラン

	1課題となる領域等	2年間指導計画	3単元指導計画
国語	【領域：書くこと】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	① 私たちにできること(7月) ② 日本文化を発信しよう(11月) ③ 大切にしたい言葉(12月) ④ 思い出を言葉に(2月)	① 目的や意図に応じて書くことを選び、集めた資料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることや、事実と感想、意見と区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する場面を設定する。 ② 相手意識、目的意識を明確にすることで、児童が見通しをもって学習を進めることができるようにする。 ③ 教科書の例文を色分けさせるなどし、経験や事実が書かれている部分と、自分の考えが書かれている部分を意識できるようにする。 ④ 書き出しの例や事例の述べ方の例などを提示したり、反論などを想定させたりすることで、相手意識、目的意識をもたせる。
算数	【領域：C 変化と関係】 (観点：知識・技能) 既習事項との関連 ・小数のかけ算とわり算が正確に処理できる。(第4学年) ・2数量の関係について、割合を用いて比べることができる。(第5学年)	① 分数の乗法(5月) ② 分数の除法(6月) ③ 文字を用いた式(5月) ④ 比(7月) ⑤ 比例(11月)	① $\frac{b}{a} \times \frac{d}{c}$ や $a \times \frac{y}{x}$ などを正しく計算できるように習熟の機会を多くもつ。 ② $\frac{b}{a} \div \frac{y}{x}$ などを正しく計算できるように習熟の機会を多くもつ。 ③ a 、 b 、 x 、 y などの文字や記号を正しく書くための時間を設定する。 ④ $a \div b = a:b = \frac{b}{a}$ が同値であることを理解したり、比例式をいろいろな解法で解いたりできるように、思考する時間を設定する。 ⑤ 計算処理の上では小数よりも分数の方が優位であることを実感できるよう習熟の機会を多くとり、 $\frac{b}{a} \times \frac{d}{c}$ や $a \times \frac{y}{x}$ などを正しく計算できるようにする。
理科	【領域：物質・エネルギー】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・電流の流れる向きから、方位磁針の間に電磁石を置いたときの方角磁針の針の向きを指摘できる。	① 物の燃え方と空気(4・5月) ② 水溶液の性質とはたらき(11・12月) ③ てこの規則性(12月)	① 気体検知管や酸素センサーの結果を表に整理し、物が燃える前後で比較させ、それらの数値の違いが、物が燃えることと関係していることに気付かせる。 ② 水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる活動を設定し、様々な側面から考えたり、より妥当な考えをつくり出したりできるようにする。 ③ てこを使って手応えを調べさせ、条件を変えると手応えが変わることを確認させたり、てこを傾ける働きが何によって変わるか理解できるようにしたりする。
社会	【領域：国土の自然などの様子】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・日本海側の気候についての理解をもとに、雨温図を判断している。	① 世界の中の日本(1月)	① 日本と関係の深い国々とのつながりについて、本や統計資料などを活用してさまざまな観点から調べ、日本と関係の深い国々との相違点・共通点、日本とのつながりについて考えさせる。 日本はさまざまな国とつながりをもっていて、世界の国の人々の生活や文化は多様であることを捉え、互いの文化や生活習慣を尊重することの大切さを考え、表現させる。
外国語	【領域：書くこと】 (観点：知識・理解) 既習事項との関連 ・曜日・月の名前・日付・教科について、聞いたり伝え合ったりする技能を身に付けている。	① Summer Vacation in the world ② We all live on the Earth ③ Let's think about our food ④ My best Memory ⑤ My future, My Dream	①～⑤ 単元の終末に既習の語句や表現を振り返り、定着を図る。 ①⑤ 第5学年以降の学習内容を範囲としたインタビューテストを設定し、既習した内容を活用できるようにする。